

臨床研究に関するお知らせ

宮崎大学医学部附属病院精神科では、下記の臨床研究を実施しています。皆様には本研究の趣旨をご理解頂き、ご協力を承りますようお願い申し上げます。

研究課題名：宮崎大学医学部附属病院に入院中にせん妄を認め、
精神科診療を要した患者の検討

1. 研究の概要

当院では、各診療科の主治医から依頼を受け、精神科医師が個々の症例の精神症状の評価・治療などの助言や協力をすることがあります。そのような精神科医師による相談・治療業務を、一般に「コンサルテーション・リエゾン精神医療」といいます。

総合病院のコンサルテーション・リエゾン精神医療において、せん妄は多くみられる症候群であるとされています。せん妄は、軽度の意識障害を背景に、気分障害、興奮、幻覚、認知機能障害など、様々な病像を伴い、無事に治療を進められるかに大きく関与する病態です。また、在院日数の長期化にもつながることや、対応に人手を要することなどからも、医療費や社会資源への負担増大などの問題をはらんでいます。せん妄の実態を把握し、発症予防を含めた対策を検討することは、患者の直接的な利益のみならず、医療経済の面にも貢献するものと考えます。

当院においても、各診療科から当科に診療依頼となった症例にはせん妄が多く含まれています。本研究では、当院入院中にせん妄を認め、各診療科で初期治療が開始されるも改善がみられない際などに対応し、総合病院精神科としての役割を担っている当科の現状について調査を行います。

2. 目的

本研究では、当院入院中にせん妄を認め、精神科診療を要した症例を対象として後方視的に検討し、入院患者に発症したせん妄への対応について考察することを目的としています。

3. 研究実施予定期間

この研究は、倫理委員会承認後から2020年3月まで行われます。

4. 対象者

2010年4月から2019年3月に本院入院中にせん妄を発症し、精神科の治療を受けられた方が対象となります。

5. 方法

対象となる方のカルテ情報から、年齢、性別、診療科、身体疾患名、手術歴、既往歴、向精神薬等の服用状況、入院環境、入院後からせん妄発症までの日数、精神科介入までの日数、治療内容、身体的拘束の有無、転帰などの情報について利用させて頂き、これらをもとに解析し、入院患者に発症したせん妄への対応について検討します。

6. 費用負担

この研究を行うあたり、対象となる方が新たに費用を負担することは一切ありません。

7. 利益および不利益

この研究にご参加いただいた場合の利益・不利益はありません。参加を拒否された場合でも同様です。

8. 個人情報の保護

研究にあたっては、対象となる方の個人情報を容易に同定できないように、数字や記号などに置き換え、「匿名化された試料・情報（どの研究対象者の試料・情報であるかが直ちに判別できないよう、加工又は管理されたものに限る）」として使用いたします。

9. 研究に関する情報開示について

ご希望があれば、研究計画および研究方法についての資料を閲覧することができます。ご希望がある場合は、下記連絡先へ遠慮無く申し出てください。ただし、研究の独創性確保に支障のない範囲内で情報開示を行います。

10. 研究資金および利益相反について

この研究に関する経費は、実施責任者が所属する診療科の研究費（大学運営費）で賄われます。なお、本研究の実施責任者と分担研究者は本研究に関わる企業および団体等からの経済的な利益の提供は受けていないため、利益相反^{注1)}はありません。

注1) 臨床研究における利益相反とは、研究者が当該臨床研究に関わる企業および団体等から経済的な利益（謝金、研究費、株式等）の提供を受け、その利益の存在により臨床研究の結果に影響を及ぼす可能性がある状況のことをいいます。

11. 研究成果の公表

この研究で得られた研究成果を学会や医学雑誌等において発表します。この場合でも個人を特定できる情報は一切利用しません。

12. 参加拒否したい場合の連絡先

この研究に参加したくない（自分のデータを使ってほしくない）方は下記連絡先へ遠慮無く申し出てください。しかしながら、データ解析後、もしくは学会等で発表後は途中辞退することができない場合もあります。

13. 疑問、質問あるいは苦情があった場合の連絡先

この研究に関して疑問、質問あるいは苦情があった場合は下記連絡先へ連絡をお願い致します。

宮崎大学医学部附属病院精神科

主任研究者：治田彩香 担当者：三好良英、松尾寿栄

電話：0985-85-9249（外来）

FAX：0985-85-0994